

### 体調や新型コロナウイルス感染症について相談したい方

### 濃厚接触者

#### 体調が悪い方

※体調不良時は外出や出勤、通学を控え、医療機関を受診しましょう

感染したかもしれない、  
予防策について知りたい など

保健所や陽性者本人から  
濃厚接触者であると連絡がきた方

受診希望

電話相談、病院紹介希望

24時間対応

平日 8:30~17:00

愛媛大学総合健康センター に相談  
089-927-9193  
kenko\_corona@stu.ehime-u.ac.jp



- ①濃厚接触者の特定
- ②濃厚接触者への  
自宅待機と健康観察の依頼

情報共有

#### 自宅待機と健康観察

保健所や大学の指示に従って、自宅待機と健康観察を行ってください。風邪のような症状が出た場合は、受診相談センターに電話相談してください。

報告

かかりつけ医または近医  
に電話予約をして受診

受診相談センター に電話

089-909-3483

受診可能な医療機関を紹介してくれます。

新型コロナウイルス検査

自宅等で療養

医療機関からの指示に従ってください。症状が続く場合や悪化した場合は、無理せず病院を受診しましょう。

陰性

陽性

報告

#### ★陽性となった場合

【学生】（※日本語のみ）

報告 Forms



【留学生】国際連携課

kokuryu@stu.ehime-u.ac.jp

平日：089-927-9157

（夜間等：090-7140-3265）

【教職員】所属部局等の長

#### ★濃厚接触者となった場合

報告 Forms



【留学生】同上

【教職員】同上

自宅療養後の登学・出勤の基準については下記を参照。

[https://www.ehime-u.ac.jp/wp-](https://www.ehime-u.ac.jp/wp-content/uploads/2020/09/BCP_attendance.pdf)

[content/uploads/2020/09/BCP\\_attendance.pdf](https://www.ehime-u.ac.jp/wp-content/uploads/2020/09/BCP_attendance.pdf)

修学・就業上の困りごとは、担当学部チームや所属部局にご相談ください。

## 愛媛大学 新型コロナウイルス流行下における療養からの登学・出勤の基準

2022.7.22

ステージ	ステージ判断の参考とする事項*1	登学・出勤の基準*2			学外施設に訪問する際の基準
		体調不良者	濃厚接触者	新型コロナウイルス感染者	
警戒レベル4 (レッド)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・緊急事態宣言の特定警戒都道府県の指定</li> <li>・愛媛県の警戒レベル</li> <li>・愛媛大学内での感染状況</li> </ul>	次の ① および ② の両方の条件を満たすこと ① 発症後に少なくとも 8 日が経過している(発症日を0日とする) ② 薬剤*3を服用していない状態で、解熱後および症状*4消失後に少なくとも72時間が経過している	次の ① または ② のどちらかの条件を満たすこと。ただし、保健所から指示があった場合は、この限りではない。  ①陽性者との最終接触日から体調に問題なく5日間を経過する(最終接触日を0日目として、6日目に解除)  ②陽性者との最終接触日から体調に問題なく、2日目および3日目の自主検査で陰性を確認した場合は、3日目の陰性確認後から解除可 ※ただし、7日間が経過するまでは検温等自身の健康状態の確認を行うとともに、重症化リスクの高い方との接触、リスクの高い場所の利用や会食等は避けること	所轄の保健所の指示が解除される	愛媛大学のBCPステージに応じた登学・出勤基準と訪問先の基準のうち、待機期間が長い方の基準に従う。また、訪問の際には訪問先の許可があること。
警戒レベル3 (オレンジ)		薬剤*3を服用していない状態で、解熱後および症状*4消失後に少なくとも72時間が経過している			
警戒レベル2 (イエロー)		薬剤*3を服用していない状態で、解熱後および症状*4消失後に少なくとも24時間が経過している			
警戒レベル1 (ライトイエロー)		薬剤*3を服用していない状態で、解熱後および症状*4消失後に少なくとも24時間が経過している			

- ※ 危機対策本部長が許可した場合はこの限りでない。  
 \*1 ステージを動かす判断は、国や自治体、学内の状況を総合的に勘案して、危機対策本部会議で決定する。なお、感染状況に応じて、項目ごとにステージを変動する場合もある。  
 \*2 オンライン授業や在宅勤務はこの限りではない。  
 \*3 解熱剤を含む症状を緩和させる薬剤。  
 \*4 咳・風邪症状・味覚障害・嗅覚障害など。